

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2002. 5. 8

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）松本（国府小）田辺（福浜小）福井（伊島小）

平成14年度例会がスタートしました。今年度も石浦先生のサイエンスフィールドでお世話になります。

サイエンスフィールドの展示では、紙飛行機の駐機場と風車の力測定実験器、子ども達の活動の様子の写真が目をはきました。例会の内容としては、新しい年度を迎えた各校の情報交換が中心になりました。田辺先生が本年度に中・四国音楽研究発表会が行われる津島小に転勤されたこともあって、音楽の話題で盛り上がりました。また、宿題は是か非か、学級通信を毎日出すことはどうか…といった学級経営に関わることについても面白い議論になりました。

【『未思考』完成！】福井

『未思考』第11号が完成しました。今回の『未思考』は従来のもとの趣向が異なり、2年間の例会記録が中心になっています。次回、第12号はこれまで通り研究集録の形にしたいと思いますので原稿をご用意ください。

【3年生の理科】田辺・石浦

今年、田辺先生が担任ということもあり、3年生1学期の理科が話題になりました。一つは、今年春先の暖かさのせいかカイコモモンシロチョウの幼虫も例年より約2週間ほど早いようで、卵を探してもなかなか見つからないということ。これに対し、石浦先生から4歳くらいから飼育を始め、虫眼鏡や双眼実体顕微鏡で観察したり鏡やガラスの上を這わせたりして、しっかりアオムシに触れさせ興味・関心を引きだしてから卵を探し育てたらどうかという話がありました。そして、成長の継続観察でもアオムシの身体検査をしようということで、グラフ用紙の上を這わせて体長を計ったり、上皿てんびんに紙片をのせて体重を量ったりすれば楽しく学習できるのではないかとアドバイスを頂きました。

【顔の掲示物・アクロスティック】松本

教室の前面に掲示する顔の立体図画。うらに1年後の自分へのメッセージを書くところがポイント。アクロスティックは自分の名前をひらがなで書き、その1文字ずつに言葉をあてはめる遊び。

【電撃ゆびSUMO】松本

指相撲のオモチャ。指と指が触れると「ビシッパシッ」と音がする。指と指が回路になって電気を通し、音がするのではないかと予想してみましたが、そうでもなさそうです。少し研究が必要。

【大阪おもちゃ問屋街】高松

大阪の松屋町というおもちゃ問屋街はとても面白いそうです。ベルヌーイの法則の実験に使えるような紙風船を3種と持っても割れないシャボン玉を買ってきてくれました。天球儀の紙風船はひよっとしたら実用的かも知れません。



